

令和8年度(2026年度)第76回関西学生フェンシング選手権大会要項

- 1 主 催 関西学生フェンシング連盟
- 2 競技日程 2026年10月27日(火) 開会式
男子：フルーレ個人
女子：フルーレ個人
10月28日(水) 男子：エペ個人
女子：サーブル個人
10月29日(木) 男子：サーブル個人
女子：エペ個人
10月30日(金) 男子：フルーレ団体
女子：サーブル団体
10月31日(土) 男子：エペ団体
女子：フルーレ団体
11月1日(日) 男子：サーブル団体
女子：エペ団体
閉会式
- 3 会 場 大山崎町体育館（京都府乙訓郡大山崎町字円明寺小字1丁目50）
- 4 試合規則 （公社）日本フェンシング協会試合規則最新版、及び本要項の規定、並びに関西学生フェンシング連盟監督主将会議における決定事項を準用する。
- 5 競技方法 **【個人戦】**
 - ① 男女ともに予選プール、エルミナシオンディレクト、決勝及び3位決定戦を実施する。（決勝進出者紹介はベスト4）
 - ② スーパーシード(前年度大会の結果に基づき、各種目男子上位8名、女子上位4名)を採用する。スーパーシード対象者は、予選プールを免除し、エルミナシオンディレクトより出場するものとする。
 - ③ 予選プールの構成は、原則として以下の通り割り付ける。
男子：前年度本大会の上位8名（スーパーシード対象者を除く）、次いで、本年度新人戦の上位4名の順。
女子：前年度本大会の上位4名（スーパーシード対象者を除く）、次いで、本年度新人戦の上位2名の順。
上記以外の者についてはランダムに割り付ける。
 - ④ プール戦終了後、大会運営ソフト「Fencing Time®」を用い、以下の順序に従って予選順位を決定する。
 1. 勝利数を対戦したマッチ数で割った勝率の高い方を上位とする。
 2. 次に、突き数－被突き数の指数の多い方を上位とする。
 3. 最後に、突き数の多い方を上位とする。
 4. 上記3項目がいずれも同等の場合、「Fencing Time®」による自動抽選により、対戦無意欲試合における優先権の優劣をあらかじめ決定しておく。
 - ⑤ エルミナシオンディレクトにおける対戦無意欲試合の優先権、及びトーナメントのシードランキングの決定基準は、スーパーシード対象者のシード順位を最優先とし、それ以外の者については原則として予選順位に基づき決定する。
 - ⑥ 5位以下の最終順位は、スーパーシード対象者のシード順を優先し、それ以外の者は本大会の予選シード順に基づき決定する。
 - ⑦ 全日本学生フェンシング選手権大会（インカレ）出場者の決定に際し、順位が同一の場合は、バラージュ（順位決定戦）を実施して決定する。
 - ⑧ エルミナシオンディレクトに限り、監督(代理可)1名がベンチ入りできる。**【団体戦】**
 - ① 選手団は、監督、正選手3人、補欠1人の計5人とし、ベンチ入りは8名まで可とする。（登録選手・監督・コーチOB等）
 - ② 事前登録選手は7人までとし、各種目分の登録を行う。

※大学広報関係者を入場させたい場合は当日学連へ報告のこと。

- ③ 試合はリレー方式によるトーナメント戦を実施する。
- ④ トーナメントの組み合わせ、及び、対戦無意欲試合における優先権のシードランキングの決定基準は、原則として前年度本大会の最終順位に基づく。
- ⑤ トーナメントの組み合わせはFIE組織規則(0)のo.98及びFigure 7bに準じて作成する。
- ⑥ ベスト4以上の順位は、決勝及び3位決定戦により決定する。
5位以下の最終順位は、シードランキングに基づき付与する。

- 6 審判員 指名した選手
- 7 参加資格 全ての選手は、令和8年度(公社)日本フェンシング協会及び関西学生フェンシング連盟に登録済みの者とする。
- 8 表 彰 全種目1～3位 表彰状と賞品を授与する。
- 9 出 場 費 個人戦 一人一種目につき 6,000円
団体戦 一校一種目につき 12,000円
- 10 出場申込 出場資格を獲得した個人及び大学は、期日内に別途定める様式により関西学連委員長へ大学単位で個人戦・団体戦の出場申込みを一括して申込むこと。
- 11 申込期間 2026年10月5日(月)まで メール及び振込み必着
※ 申込み締切り日以降の変更は認めない。
※ 最終締切は監督主将会議にて案内いたします。

12 その他

- ・ピスト設営は学連の指示により各大学に業務分担するので全員で協力して行うこと。
- ・施設賠償及び傷害保険に加入。メディカルスタッフ(応急処置可)は待機します。
- ・各種感染症拡大防止のため、参加者は監督管理のもと体調管理に努めるとともに、マスクの着用・手指消毒等を適宜実施してください。
- ・大会中スポーツマンシップに反する行為等があり、注意しても改善されない場合は、理事会で判断決定の上、当該校の出場を停止します。

以上